

<プレスリリース>

2026年1月16日

スペースワン株式会社

## カイロスロケット3号機

クラウドファンディング支援企業およびロゴの掲出イメージを公開



スペースワン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 豊田正和、以下「スペースワン」）は、2026年2月25日に予定しているカイロスロケット3号機の打上げに向け、2025年12月15日よりクラウドファンディング（以下「本取り組み」）を開始しました。

本取り組みは、カイロスロケット3号機の打上げ実現に向けた挑戦を広く共有し、宇宙産業の未来に共感し、ともに応援してくださる方々との輪を広げることを目的としています。

このたび、本取り組みのリターンであった3号機機体、ロケット組立足場（以下「PST」）および記者会見バックボードのロゴ掲出イメージが完成しましたので、当該リターンにご支援いただいた企業の皆さまの一覧とともに公開いたします。

本取り組みにご賛同いただき、ご支援を賜りました皆さんに、心よりお礼申し上げます。

お問い合わせ先  
スペースワン株式会社 広報担当  
Email: [info@space-one.co.jp](mailto:info@space-one.co.jp)

**クラウドファンディングご支援企業**

**【カイロスロケット 3号機 機体ロゴ掲出ご支援企業】※機体最上段からロゴ掲出順**

- ・キヤノン株式会社
- ・株式会社 IHI エアロスペース
- ・株式会社日本政策投資銀行
- ・株式会社奥井組
- ・光洋機械産業株式会社
- ・株式会社テクニカルサポート

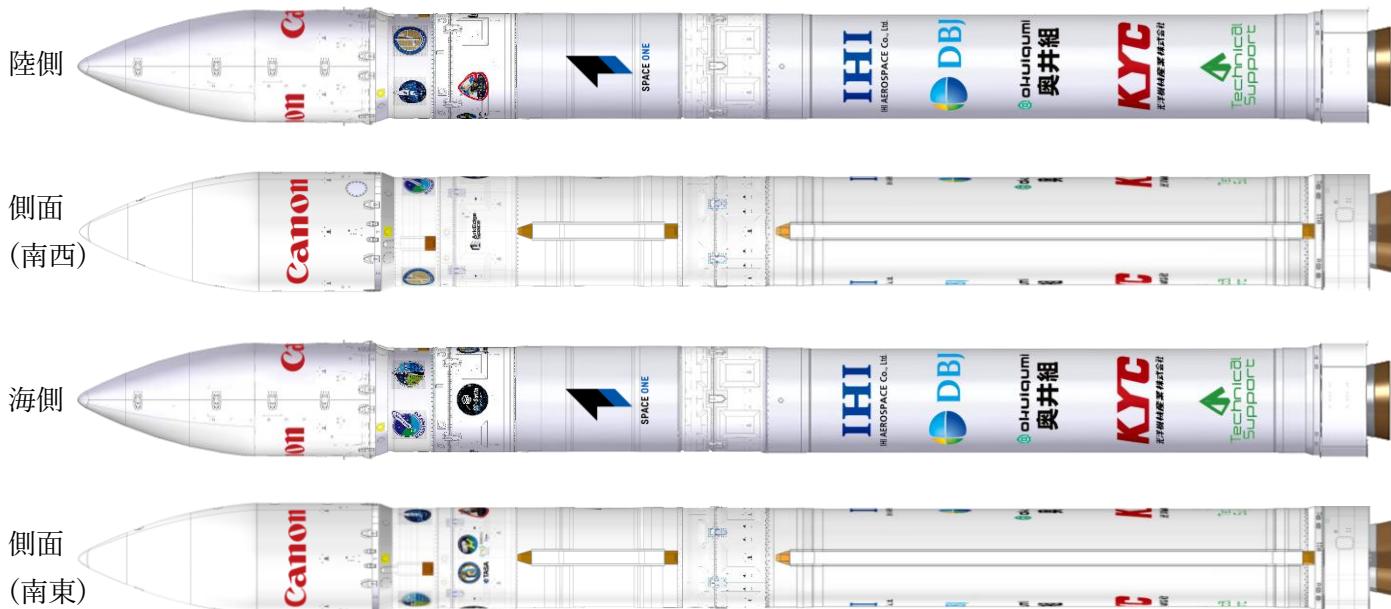
**【PST ロゴ掲出ご支援企業】※右上段からロゴ掲出順**

- ・清水建設株式会社
- ・関西電力株式会社
- ・関電プラント株式会社
- ・株式会社みずほ銀行
- ・株式会社奥井組
- ・JFE エンジニアリング株式会社

**【記者会見バックボード ロゴ掲出ご支援企業】※50音順**

- ・佐藤精機株式会社
- ・東洋航空電子株式会社
- ・株式会社童夢
- ・株式会社パスコ

**【ロゴの掲出イメージ】**



カイロスロケット 3号機 機体



ロケット組立足場 (PST)



記者会見バックボード (縦 2.3m × 横 4.6m)



## スペースワンについて

スペースワンは、小型人工衛星打上げに特化した宇宙輸送サービスを提供しています。和歌山県串本町・那智勝浦町に位置する専用のロケット発射場「スペースポート紀伊：SPK」と、小型ロケット「カイロス：KAIROS」で、2020 年代中に年間 20 機、2030 年代に 30 機の打上げサービスを提供する「宇宙宅配便®」を目指しています。2024 年にカイロスロケット初号機・2 号機の打上げを実施しました。2026 年 2 月 25 日には 3 号機を打上げる予定です。

<https://www.space-one.co.jp/>

## スペースポート紀伊について

「スペースポート紀伊：SPK」は、本州最南端の和歌山県串本町に位置する日本で初めての民間の射場です。自社専用射場である SPK は、南方と東方に開けた地理的特性を活かし、打上げる軌道やタイミングに柔軟に対応できる点が特長です。これにより、多様化・高度化する宇宙輸送サービスに対し、機動的なサービス提供を可能としています。

宇宙ビジネス市場の世界的な拡大に伴い、宇宙輸送サービスへの需要の増加の一途をたどっています。とりわけ、今後は多数の小型衛星を一体的に運用するコンステレーションの普及により、打上げ需要がさらに加速すると見込まれています。

スペースワンは自社専用射場と小型ロケットを組み合わせた宇宙輸送インフラを基盤に、国内外の多様なユーザーのニーズを取り込みながら、宇宙の力で社会の課題を解決し、人々の暮らしを豊かにする、日本発の宇宙輸送インフラの実現を目指しています。 <https://www.space-one.co.jp/site/>